

消 防 団



平成 2 7 年市川市総合防災訓練

1 消 防 団 員

(1) 消防団の編成

団本部			分団	管 轄 区 域
団長	副団長			
消 防 団 長	総 括 副 団 長	東 部 方 面 隊 長	第 5 分団 第 6 分団 第 7 分団 第 9 分団 第 10 分団 第 11 分団 第 19 分団 (7 箇分団)	新田、平田、大洲、八幡、南八幡、菅野、東菅野、 鬼越、鬼高、高石神、中山、若宮、北方、本北方、 北方町、大和田、稲荷木、東大和田、田尻、原木、 高谷、二俣、高谷新町、東浜、上妙典、二俣新町
		西 部 方 面 隊 長・ 副 隊 長	第 1 分団 第 2 分団 第 3 分団 第 4 分団 第 12 分団 第 13 分団 第 15 分団 (7 箇分団)	国府台、市川、市川南、真間、北国分、 堀之内、国分、中国分、稲越町、東国分、須和田
		南 部 方 面 隊 長	第 20 分団 第 21 分団 第 22 分団 第 23 分団 (4 箇分団)	河原、下新宿、妙典、幸、下妙典、本行徳、富浜、 塩焼、伊勢宿、関ヶ島、本塩、末広、宝、日之出、 千鳥町、高浜町、塩浜、 加藤新田、行徳駅前、湊、入船、押切、 湊新田、香取、福栄、欠真間、新浜、 相之川、南行徳、広尾、新井、島尻
		北 部 方 面 隊 長	第 8 分団 第 14 分団 第 16 分団 第 17 分団 第 18 分団 (5 箇分団)	宮久保、曾谷、下貝塚、大野町、南大野、柏井町、 奉免町、大町
		1 人	1 人	5 人
7 人				

(2) 消防団員数

平成 27 年 4 月 1 日現在

定 数	400 人	実 数	350(7) 人
-----	-------	-----	----------

() は女性消防団員

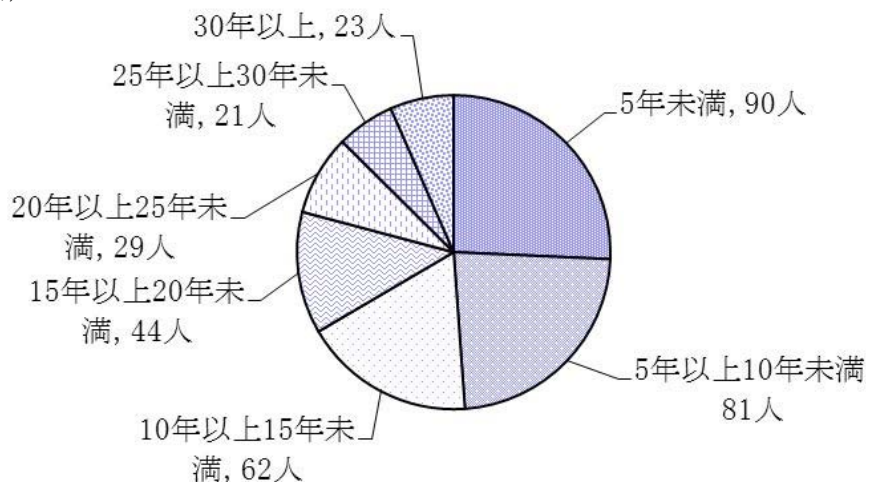
(3) 年齢別・階級別消防団員数

階級別 年 齢	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員	計
18～20 歳						5 (2)	5 (2)
21～25 歳						12 (1)	12 (1)
26～30 歳					2	43	45
31～35 歳			1	2	13	31	47
36～40 歳			2	6	13 (1)	28	49 (1)
41～45 歳			6	5	15 (1)	38	64 (1)
46～50 歳		2	8	4	21 (1)	33 (1)	68 (2)
51～55 歳		1	4	4	3	17	29
56～60 歳	1	3	1	1	1	11	18
61 歳 以上			1	1	2	9	13
計	1	6	23	23	70 (3)	227 (4)	350 (7)
平均年齢	41.3 歳 (33.4 歳)						

() は女性消防団員

(4) 在職年数別消防団員数 (350 名)

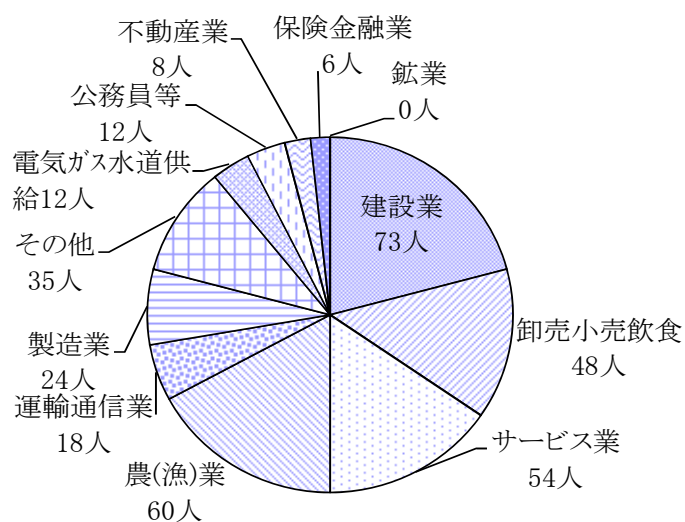
在 職 年 数	人 数
5 年未満	90人
5 年以上 10 年未満	81人
10 年以上 15 年未満	62人
15 年以上 20 年未満	44人
20 年以上 25 年未満	29人
25 年以上 30 年未満	21人
30 年以上	23人
合 計	350 人



(5) 団員職業構成 (350 名)

職 種	人 数
建設業	73人
卸売小売飲食	48人
サービス業	54人
農(漁)業	60人
運輸通信業	18人
製造業	24人
その他	35人
電気ガス水道供給	12人
公務員等	12人
不動産業	8人
保険金融業	6人
鉱業	0人
合 計	350人

※平均在職年数は12年



※被雇用者団員比率

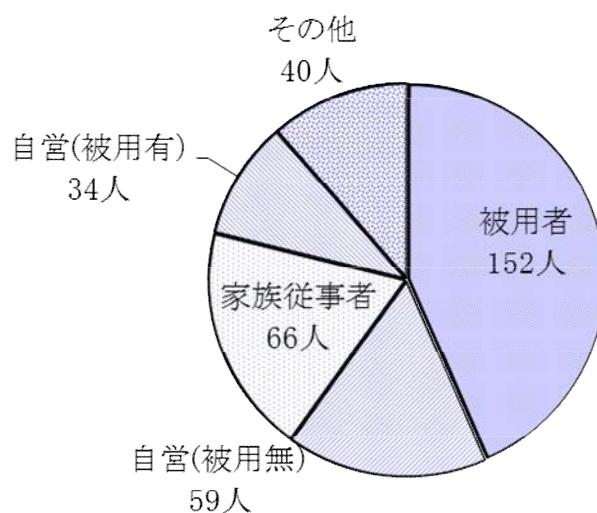
市川市・・・43.4%

全 国・・・72.2% (平成 26 年 4 月 1 日現在)

平成 26 年消防白書による)

(6) 団員就業形態 (350 名)

被用者	152人
自営(被用無し)	58人
家族従事者	66人
自営(被用有り)	34人
その他	40人
合 計	350人



※自営業は全体の 26.3%

(7) 消防団員の報酬及び費用弁償

	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	班 長	団 員
年額報酬	147,500 円	118,500 円	90,000 円	67,000 円	40,000 円	36,500 円
費用弁償	災害出動（消防団活動に従事した場合） 1 回につき 7,000 円					
	災害出動（消防団活動に従事しなかった場合） 1 回につき 2,500 円					
	警 戒 1 回につき 2,500 円					
	訓 練 1 回につき 2,500 円					

2 消防団の出動状況

平成 26 年	火 災 等		警 戒		訓 練		計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
1 月	2	14	23	132	27	344	52	490
2 月	3	20	28	142	17	179	48	341
3 月	8	32	19	98	27	216	54	346
4 月	4	13	31	155	66	777	101	945
5 月	1	1	27	142	79	748	107	891
6 月	0	0	25	131	87	768	112	899
7 月	8	25	47	298	37	402	92	725
8 月	3	7	73	390	9	105	85	502
9 月	5	13	24	125	33	252	62	390
10 月	28	179	46	286	20	282	94	747
11 月	3	15	28	150	40	381	71	546
12 月	8	48	202	796	8	243	218	1087
計	73	367	573	2,845	450	4,697	1,096	7,909

3 分団車庫（詰所）

	所 在 地	建築年月日	構 造	延面積
団 本 部	八幡 1 丁目 8-1	消防局に併設		
第 1 分団	国府台 3 丁目 10	S54. 3. 15	木造 2 階建	46.98 m ²
第 2 分団	市川 3 丁目 25-3	H22. 9. 24	軽量鉄骨 2 階建	67.88 m ²
第 3 分団	市川 2 丁目 25-16	H27. 3. 20	軽量鉄骨平屋	51.33 m ²
第 4 分団	真間 2 丁目 7-9	S51. 3. 29	木造 2 階建	40.97 m ²
第 5 分団	平田 2 丁目 23-10	H26. 3. 19	軽量鉄骨 2 階建	57.12 m ²
第 6 分団	南八幡 3 丁目 23-17	H20. 3. 4	軽量鉄骨 2 階建	97.50 m ²
第 7 分団	菅野 1 丁目 16-22	S56. 3. 9	木造亜平屋	48.02 m ²
第 8 分団	宮久保 5 丁目 16-9	H21. 3. 30	木造 2 階建	92.74 m ²
第 9 分団	鬼越 2 丁目 17-6	H13. 10. 26	軽量鉄骨平屋	74.00 m ²
第10 分団	中山 2 丁目 10-3	H25. 1. 30	木造平屋	57.11 m ²
第11 分団	本北方 3 丁目 19-15	H 元. 12. 15	軽量鉄骨 2 階建	91.09 m ²
第12 分団	北国分 4 丁目 10	S58. 1. 31	軽量鉄骨 2 階建	50.58 m ²
第13 分団	中国分 1 丁目 6-19	H15. 12. 3	木造平屋	55.06 m ²
第14 分団	曾谷 2 丁目 7-2	S62. 12. 21	軽量鉄骨 2 階建	86.40 m ²
第15 分団	須和田 2 丁目 22-7	H6. 12. 16	軽量鉄骨 2 階建	59.20 m ²
第16 分団	大野町 3 丁目 1948	H3. 12. 16	軽量鉄骨 2 階建	81.15 m ²
第17 分団	柏井町 2 丁目 1312	H4. 12. 19	木造 2 階建	79.49 m ²
第18 分団	大町 273	H2. 12. 14	軽量鉄骨 2 階建	92.76 m ²
第19 分団	田尻 5 丁目 5-20	H5. 12. 14	軽量鉄骨 2 階建	133.06 m ²
第20 分団	妙典 1 丁目 11-22	H9. 12. 2	木造平屋	55.06 m ²
第21 分団	富浜 3 丁目 4-18	H20. 3. 4	軽量鉄骨 2 階建	92.01 m ²
第22 分団	香取 1 丁目 9-2	H2. 3. 15	軽量鉄骨 2 階建	109.31 m ²
第23 分団	相之川 1 丁目 23-3	S62. 12. 21	軽量鉄骨 2 階建	92.73 m ²

4 分団別管轄区域

分 団 名	管 轄 区 域
第 1 分団	国府台
第 2 分団	市川 3、4 丁目
第 3 分団	市川 1、2 丁目、市川南
第 4 分団	真間
第 5 分団	新田、平田、大洲
第 6 分団	八幡、南八幡
第 7 分団	菅野、東菅野
第 8 分団	宮久保
第 9 分団	鬼越、鬼高、高石神
第 10 分団	中山、若宮
第 11 分団	北方、本北方、北方町
第 12 分団	北国分、堀之内
第 13 分団	国分、中国分、稲越町、東国分
第 14 分団	曾谷、下貝塚
第 15 分団	須和田
第 16 分団	大野町 1、2、3 丁目、南大野
第 17 分団	柏井町、奉免町
第 18 分団	大野町 4 丁目、大町
第 19 分団	大和田、東大和田、稲荷木、田尻、田尻 1～5 丁目、原木、 原木 1～4 丁目、高谷、高谷 1～3 丁目、二俣、二俣 1、2 丁目、高谷新町、 東浜 1 丁目、上妙典、二俣新町
第 20 分団	河原、下新宿、妙典、下妙典、本行徳 1～16 番、18～21 番 本行徳、富浜 1、2 丁目、塩焼 1、2、4、5 丁目
第 21 分団	本行徳 17 番、22～38 番、伊勢宿、関ヶ島、塩焼 3 丁目、富浜 3 丁目 本塩、末広、宝、日之出、千鳥町、高浜町、塩浜 1 丁目、加藤新田 行徳駅前 1.3 丁目、幸、入船
第 22 分団	押切、湊、湊新田、湊新田 1、2 丁目、香取、福栄、行徳駅前 2、4 丁目、 塩浜 2、3 丁目、欠真間、新浜
第 23 分団	相之川、南行徳、広尾、新井、島尻、塩浜 4 丁目

5 消防団車両一覧

平成27年4月1日現在

呼称	配置	種別	車名	初年度登録	経過年数	納入会社
第 1分団	国府台	消防ポンプ車(CD- I 型)	いすゞ	H11.02.19	16 年 1 ヶ月	GMいちほら
第 2分団	市川	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	8 年 1 ヶ月	三益消防機材
第 3分団	市川	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	9 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 4分団	真間	小型動力ポンプ付積載車	日産	H25.03.06	2 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 5分団	平田	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	9 年 0 ヶ月	GMいちほら
第 6分団	南八幡	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H22.01.28	5 年 2 ヶ月	GMいちほら
第 7分団	菅野	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H24.01.30	3 年 2 ヶ月	GMいちほら
第 8分団	宮久保	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H21.01.23	6 年 2 ヶ月	GMいちほら
第 9分団	鬼越	小型動力ポンプ付積載車	日産	H16.12.09	10 年 3 ヶ月	GMいちほら
第10分団	中山	小型動力ポンプ付軽自動車	スズキ	H25.03.12	2 年 0 ヶ月	日本損害保険協会
第11分団	本北方	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.01.16	9 年 2 ヶ月	三益消防機材
第12分団	北国分	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	9 年 0 ヶ月	GMいちほら
第13分団	中国分	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	8 年 1 ヶ月	三益消防機材
第14分団	曾谷	小型動力ポンプ付積載車	日産	H16.12.09	10 年 3 ヶ月	GMいちほら
第15分団	須和田	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.01.16	9 年 2 ヶ月	三益消防機材
第16分団	大野	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	8 年 1 ヶ月	三益消防機材
第17分団	柏井	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.03.23	9 年 0 ヶ月	GMいちほら
第18分団	大町	小型動力ポンプ付積載車	日産	H21.02.03	6 年 1 ヶ月	GMいちほら
第19分団	田尻	小型動力ポンプ付積載車	日産	H19.02.05	8 年 1 ヶ月	三益消防機材
第20分団	妙典	小型動力ポンプ付積載車	日産	H18.01.16	9 年 2 ヶ月	三益消防機材
第21分団	富浜	小型動力ポンプ付積載車	日産	H16.12.09	10 年 3 ヶ月	GMいちほら
第22分団	香取	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H22.01.28	5 年 2 ヶ月	GMいちほら
第23分団	相之川	消防ポンプ車(CD- I 型)	日野	H20.02.04	7 年 1 ヶ月	GMいちほら

婦人消防クラブ



市川市消防出初式

1 婦人消防クラブの状況

婦人消防クラブは、一般家庭からの火災を防止するため、主婦を対象に火災予防の知識、出火時の適切な対処方法を習得し、地域における女性防災リーダーの育成を目的に平成元年2月4日に結成され、現在会員数340名で、災害のない快適で安全なまちを目指して、研修・訓練に励んでいる。

ア 支部別会員数

平成27年4月1日現在

支 部 別	市川第1	市川第2	真 間	国 府 台	八 幡	市川東部	信篤・二俣	菅野・須和田
会 員 数	2	41	9	18	10	55	8	12

支 部 別	宮久保・下貝塚	曾 谷	国 分	大 柏	行 徳	南行徳	合 計
会 員 数	21	22	52	9	25	56	340

イ 活動状況

平成26年度中

活 動 内 容	会 議	講習会等	訓練等	視察研修	防火思想普及活動	合 計
回 数	6	11	12	4	812	845
延 べ 人 数	196	122	203	126	2,326	2,973



婦人消防クラブ 市川市防災訓練

